



海外の大学院への道は

あなたにも開かれている。

## 「国際学会等参加補助企画」 希望者の募集について

海外の大学院への進学を希望する者が、海外で開催される国際学会等へ参加し、将来の指導教員とディスカッションを行うための航空券代及び宿泊費（上限額30万円）を補助します！！

対象となる国際学会

- ① 特定の主題について、研究者が講演、研究発表、討論等を行うことを目的としていること
- ② 2019年1月から2019年3月31日までの間に海外で開催される国際学会であること

### ◆募集人員

10名程度

### ◆申請期限

12月5日（水）17時

### ◆申請方法

以下のURLより申請してください

### ◆応募者の資格及び条件

1. 日本国籍を持ち、現在、日本の大学に在籍する学部学生及び大学院生（修士）で、海外大学院への進学を希望する方
2. 自身の研究分野に関する国際学会に参加し、指導を希望する教員に対し、アプローチすることができる者
3. 国際学会等の参加後にレポートを作成し、指定された期日までに提出することができる方
4. 国際学会等に参加後、2019年3月31日までに必ず帰国していること。等

★応募資格や支援内容などの詳細については、以下のURLをご覧ください★

海外大学院進学のためのお役立ちガイド（「トビタテ！留学JAPAN」公式ウェブサイト内）  
[https://www.tobitate.mext.go.jp/univ/graduate\\_school/index.html](https://www.tobitate.mext.go.jp/univ/graduate_school/index.html)

右のQRコード  
からアクセスで  
きます。



## 2018年度「日本人の海外留学促進事業」 国際学会等参加補助企画 希望者の募集について

文部科学省は、委託事業「日本人の海外留学促進事業」において、海外の大学院への進学を促進を図るため、受託業者である（株）サニーサイドアップを通して、海外で開催される国際学会等へ参加し、将来の指導教員とディスカッションを行う学生に対し補助を行う。

については、補助の対象者を下記のとおり募集する。

### 記

#### 1. 目的

海外の大学院（特に理工系）への進学を希望しており、海外で開催される国際学会等に参加し、海外の大学院進学後に指導を希望する教員と研究計画等に関するディスカッションを行い、受入れの内諾を得ることを目指している学生を支援するものである。

#### 2. 応募者の資格及び条件

(1) 対象：以下の各事項の全てを満たす者

- ①日本の国籍を持つ者
- ②日本の大学に在籍する学部学生及び大学院生（修士課程）で、海外の大学院への進学を希望する者
- ③自身の研究分野に関する国際学会等に参加し、指導を希望する教員に対しアプローチすることができる者（希望する教員に対して、事前にコンタクトを取っていることが望ましい）
- ④国際学会等の参加後にレポートを作成し、指定された期日までに提出することができる者
- ⑤進路についてのフォローアップ調査に協力できる者
- ⑥進学先が確定した際に文部科学省に対して、報告できる者

(2) 語学能力

応募時点で、以下の検定試験のいずれかで所定のスコアを取得していること。

TOEFL iBT (72 以上)、IELTS (5.5 以上)、TOEIC (680 以上)

※ただし、2年以内に受験したものに限り。

(3) 対象期間

2019年1月から2019年3月31日までの間に海外で開催される国際学会等へ参加すること。  
ただし、2019年3月31日までに必ず帰国していること。

(4) 対象となる国際学会等の条件

対象となる国際学会等は、海外で開催されるものであり、且つ、特定の主題について、研究者が講演、研究発表、討論等を行うことを目的とするものであること。

### 3. 支援内容

上限額を30万円として、航空券代及び宿泊費を支援する。

なお、航空券及び宿泊先の各手配については、文部科学省が指定する旅行代理店が行う。

※上限額である30万円を越えた分の代金については実費となるので、御留意ください。

※国家公務員等の旅費に関する法律の規定に基づき、国家公務員等の旅費支給規程に則っての支給となるため、航空券についてはエコノミークラス、また、宿泊費については、各該当地方において、以下の金額を上限としての支給となる。

(例えば、宿泊先が乙地方であった場合、1泊が12,000円だとすると、当該事業からは上限である10,800円が支給され、残りの1,200円が自己負担となる。)

指定都市	甲地域	乙地域	丙地域
16,100円	13,400円	10,800円	9,700円

※各地域の具体的な国名については、別添の「指定都市・甲地域・乙地域・丙地域における国及び都市一覧」を確認してください。

### 4. 選考

申請のあった者について、提出書類をもとに選考委員会の審査によって採用者を決定する。

### 5. 選考基準

- (1) 申請のあった者のうち学部学生と大学院生については、学部学生を優先し、採用する。
- (2) 理系分野を優先し、採用する。
- (3) 提出書類をもとに、語学能力及び海外大学院進学の実現性や将来性等を総合的に評価する。

### 6. 募集人員

10名程度

### 7. 申請方法

以下のウェブサイトより申請してください。

必要情報を入力し、併せて「研究計画書」、「学会参加・キャリアパス計画書」、「参加希望学会の概要資料」、「学生証等の本人確認のできるもの」及びTOEFL等の語学試験のスコア等をアップロードしてください。

なお、アップロードする各書類については、ファイル名に「氏名」、「在籍大学名」を入れてください。

例) (文部太郎: 科学大学) 研究計画書

海外の大学院進学のためのお役立ちガイド(「トビタテ!留学JAPAN」公式ウェブサイト内)

[https://www.tobitate.mext.go.jp/univ/graduate\\_school](https://www.tobitate.mext.go.jp/univ/graduate_school)

なお、上記ウェブサイトにある「8. 「国際学会等参加補助企画」」の「専用応募フォーム」より入力画面に進むことができる。

## 8. 申請期限

2018年12月5日(水) 17時

## 9. 結果通知

2018年12月中旬を目処に、専用応募フォームに入力したメールアドレスへ採否の通知を行う。

## 10. 今後のスケジュール

2018年12月5日 ~ 申請期限

2018年12月上旬 ~ 選考委員会における審査・採用者の確定

2018年12月中旬 ~ 採用通知の発送

2018年12月下旬 ~ 参加に向けた手続き(採用者については、文部科学省の指定する旅行代理店から連絡があるので、航空券や宿泊先について調整する。)

2019年1月から ~ 国際学会等への参加

国際学会参加後 ~ レポートの提出、文部科学省からのフォローアップへの協力

## 11. 注意事項

(1) 国際学会等への参加の定義としては、実際に学会の中での発表することが望ましい。

(2) 参加後に提出するレポートについては、当該事業の成果物としてウェブサイト等で公表する予定としているため、あらかじめ御了承ください。

(3) 採用者においては、進学状況等についてのフォローアップ調査を実施するので、必ず協力してください。

(4) 採用者においては、進学先を必ず報告してください。

## 12. 問合せ先

### ■申請全般に関連する問合せ

文部科学省高等教育局学生・留学生課留学生交流室外国留学係

電話：03-5253-4111(内線：3359)

メール：ryuugaku@mext.go.jp

### ■申請のシステム(専用応募フォーム)に係る問合せ

株式会社サニーサイドアップ

担当：陶山(すやま)

メール：tobitate@ssu.co.jp



## 指定都市・甲地域・乙地域・丙地域における国及び都市一覧

	国・地域名	地域区分	主な都市
アジア	台湾	丙	台北
	バングラデシュ	丙	
	ブータン	丙	
	ブルネイ	丙	
	カンボジア	乙	
	中国	丙	北京、上海
	香港	乙	
	インド	丙	
	インドネシア	乙	ジャカルタ
	大韓民国	乙	ソウル
	ラオス	乙	
	マカオ	丙	
	マレーシア	乙	クアラルンプール
	モンゴル	丙	
	ミャンマー	乙	ヤンゴン
	ネパール	丙	
	パキスタン	丙	
	フィリピン	乙	マニラ
	シンガポール	指定	シンガポール
	スリランカ	丙	
	タイ	乙	バンコク
	ベトナム	乙	
アフガニスタン	丙		
東ティモール	乙		
モルディブ	丙		
中南米	アルゼンチン	丙	ブエノスアイレス
	ボリビア	丙	
	ブラジル	丙	サンパウロ、リオデジャネイロ
	チリ	丙	
	コロンビア	丙	
	コスタリカ	丙	
	キューバ	丙	
	ドミニカ共和国	丙	
	エクアドル	丙	
	エルサルバドル	丙	
	グアテマラ	丙	
	ホンジュラス	丙	
	ジャマイカ	丙	
	メキシコ	丙	メキシコシティ
	ニカラグア	丙	
	パナマ	丙	
	パラグアイ	丙	
	ペルー	丙	リマ
	トリニダード・トバゴ	丙	
	ウルグアイ	丙	
ベネズエラ	丙		
ハイチ	丙		
中近東	バーレーン	甲	
	キプロス	甲	
	イラン	甲	
	イラク	甲	
	イスラエル	甲	エルサレム
	ヨルダン	甲	
	クウェート	指定	クウェート
	クウェート	甲	上記指定都市以外
	レバノン	甲	
	オマーン	甲	
	カタール	甲	
	サウジアラビア	指定	ジッダ、リヤド
	サウジアラビア	甲	上記指定都市以外
	シリア	甲	
	トルコ	甲	
	アラブ首長国連邦	指定	アブダビ
	アラブ首長国連邦	甲	上記指定都市以外
イエメン	甲		
パレスチナ	甲		

	国・地域名	地域区分	主な都市
アフリカ	アルジェリア	丙	
	カメルーン	丙	
	コンゴ共和国	丙	
	コートジボワール	指定	アビジャン
	コートジボワール	丙	上記指定都市以外
	エジプト	丙	カイロ
	エチオピア	丙	
	ガボン	丙	
	ガーナ	丙	
	ギニア	丙	
	ケニア	丙	ナイロビ
	リベリア	丙	
	リビア	丙	
	マダガスカル	丙	
	モーリタニア	丙	
	モロッコ	丙	
	ナイジェリア	丙	
	セネガル	丙	
	南アフリカ	丙	ケープタウン
	スーダン共和国	丙	
	タンザニア	丙	
	チュニジア	丙	
	コンゴ民主共和国	丙	
	ザンビア	丙	
	ジンバブエ	丙	
	チャド	丙	
	ウガンダ	丙	
	ボツワナ	丙	
	南スーダン共和国	丙	
	シエラレオネ	丙	
	モザンビーク	丙	
	ベナン共和国	丙	
	ガンビア	丙	
ナミビア	丙		
ニジェール	丙		
マラウイ	丙		
ジブチ	丙		
ルワンダ	丙		
北米	カナダ	甲	バンクーバー、トロント、モントリオール
	アメリカ合衆国	指定	ロサンゼルス、ニューヨーク、サンフランシスコ、ワシントンD.C. ※ニューヨーク州、ワシントン州は非該当
	アメリカ合衆国	甲	ボストン、シアトル、アンカレッジ、ホノルル、シカゴ、ニューオーリンズ等上記指定都市以外
オセアニア	オーストラリア	乙	シドニー、メルボルン
	ニュージーランド	乙	ウェリントン
	パプアニューギニア	乙	
	バラオ	乙	
	マーシャル諸島	乙	
	ミクロネシア	乙	
	フィジー諸島	乙	
	キリバス	乙	
	ナウル	乙	
	ソロモン諸島	乙	
	トンガ	乙	
	ツバル	乙	
	バヌアツ	乙	
	サモア	乙	
	クック諸島	乙	
	ニウエ	乙	
トケラウ諸島	乙		
ニューカレドニア	乙		



	国・地域名	地域区分	主な都市
ヨーロッパ	アルバニア	乙	
	オーストリア	甲	ウィーン
	エストニア	乙	
	ラトビア	乙	
	リトアニア	乙	
	ベルギー	甲	ブリッセル
	ブルガリア	乙	ソフィア
	ベラルーシ	乙	
	カザフスタン	乙	
	ウクライナ	乙	
	ウズベキスタン	乙	タシケント
	クロアチア	乙	
	チェコ	乙	プラハ
	デンマーク	甲	コペンハーゲン
	フィンランド	甲	
	フランス	指定	パリ
	フランス	甲	上記指定都市以外
	ドイツ	甲	フランクフルト、ハンブルグ
	ギリシャ	甲	
	ハンガリー	乙	ブダペスト
	アイスランド	甲	
	アイルランド	甲	
	イタリア	甲	ローマ
	ルクセンブルク	甲	
	マルタ	甲	
	マケドニア	乙	
	オランダ	甲	アムステルダム
	ノルウェー	甲	
	ポーランド	乙	
	ポルトガル	甲	
	ルーマニア	乙	
	ロシア	指定	モスクワ
	ロシア	乙	サンクトペテルブルグ等上記指定都市以外
	スロバキア	乙	
	スロベニア	乙	
	スペイン	甲	マドリッド
	スウェーデン	甲	
	スイス	指定	ジュネーブ
	スイス	甲	チューリッヒ等上記指定都市以外
	英国	指定	ロンドン
	英国	甲	上記指定都市以外
セルビア	乙		
ボスニア	乙		
キルギス	乙		
タジキスタン	乙		
モンテネグロ	乙		
アゼルバイジャン	乙		
リヒテンシュタイン	甲		
ジョージア	乙		
アルメニア	乙		
コソボ	乙		
トルクメニスタン	乙		
モルドバ	乙		
その他			

※本制度の指定都市について、参加する国際学会の開催地住所表記に指定都市名が含まれる都市に限ることとしますので、ご注意ください。